

## 除排雪中の事故を防止しよう

### ◎ 令和6年度の雪害発生状況

- 発生状況  
発生件数 180件（前年比+151件）  
被害者 179件（前年比+150件）  
死亡者 10人（前年比+ 7件）



- 発生要因等  
雪害の多くは、除排雪中に発生しています。  
屋根の雪下ろし中に、はしごや屋根から転落した事故が最も多く、次いで、屋根雪の落下による事故が多く発生しています。  
また、高齢者の事故が多く発生しています。

### ◎ 除排雪中の事故防止のために、気をつけること

【雪下ろし中の転落事故防止】

- 命綱、ヘルメット、滑り止め付きの靴などを着用する。
- 転落時に備え、周りに雪を残して作業をする。
- 晴れた日は屋根雪が緩むので、注意する。

【除雪機による事故の防止】

- 除雪機の点検時や雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止する。



広報なかさと

発行所  
中里駐在所  
TEL 57-2100

駐在所が不在の際  
五所川原警察署へ  
TEL 35-2141



## 冬道の交通事故を防止しよう



令和6年12月に発生した交通事故のうち、約3割が冬道のスリップによる事故となっています。

青森県内では、11月中旬に初雪が観測されましたが、皆さんは冬道を走行する上でスタッドレスタイヤへの交換など運転の準備はできていますか。

雪や雨が降った後の路面は、気温が下がると凍結しやすくなります。

また、急激に冷え込む早朝や夜間は、雪が降っていなくても路面凍結の恐れがあり、とても危険です。

冬道の交通事故を防止するにはどのようなことに気をつければ良いのでしょうか。

### 知っておきたい！！冬道走行時にすべきこと

- 出発する前に、ラジオを聞いたりなどして、あらかじめ道路や交通の状況を確認する。
- 雪道や凍り付いた道は滑りやすいので、タイヤチェーン等を装着した上で速度を落とし、十分に車間距離をとって走行する。
- 横滑りを起こすことが多いので、ハンドルやブレーキ操作は慎重に行い、急発進・急ブレーキ・急ハンドルはしない。
- 雪が積もっている道を走るとハンドルを取られる危険性があるため、他の車が通った後を選んで走行することで比較的走りやすくなります。



## 『110番』は緊急通報電話です

110番は、事件や交通事故が発生した時に警察へ通報するための緊急ダイヤルです。

警察では、毎年1月10日を「110番の日」と定め、県民の皆様には110番通報の正しい利用を呼びかけています。

### ◎ 110番通報のしくみ

青森県内で110番通報をすると、どこからかけても、青森市にある警察本部通信指令室につながります。

◎ 110番は緊急通報電話です。お悩み・ご相談は#9110または警察署へ  
110番通報は、事件や事故のための緊急通報電話です。事件や事故があった場合はためらうことなく110番通報してください。

### ◎ 110番映像通報システムのご紹介

110番映像通報システムとは、事件や交通事故現場などの映像又は画像を通報者のスマートフォンなどから警察へ送信することができるシステムです。



令和7年11月中里駐在所管内の事故発生状況

令和7年11月の中里駐在所管内では、

物件事故 0件  
人身事故 2件

発生しました。  
ルールを守って、大切な命を守りましょう。

